

### 第3回品質管理大會報告

本協会は日本科学技術連盟始め 10 学会及びデミング賞委員会と共同主催で 28 年 11 月 24~28 日東京大学工学部を会場として第 3 回品質管理大會を開いた。鉄鋼関係の討論会は 24 日と 25 日午前にわたつて行い次の如き講演が行われ参加者 200 名以上に達し盛況をおさめた。特に日本鋼管望月所長、川崎製鉄浅輪工場長、住友金属永島技術部長の特別講演は極めて有意義で、聴衆に深い感銘を与えた。

挨拶

日本鉄鋼協会品質管理部会長 山岡 武  
高炉原料の粒度について

富士製鉄室蘭製鉄所

小野田武夫、久田清明、楠野柱三  
八幡製鉄所における高炉用コークスの品質管理状況について  
八幡製鉄八幡製鉄所 前田 一雄  
焼結作業における品質管理の一例

富士製鉄広畑製鉄所 渡辺秀夫、安永道雄  
製鉄工程の品質管理について

日本鋼管川崎製鉄所 入 一二  
サンプリング鉄鉱石部会報告

富士製鉄 浅田 譲、熊沢 淳  
特別講演—経営合理化と統計的管理

日本鋼管川崎製鉄所長 望有 要  
特別講演—管理面から見た千葉製鉄所の計画概要

川崎製鉄千葉工場長 浅輪 三郎  
特別講演—航空機用材料について

住友金属技術部長 永島菊三郎  
製鋼工場における統計的方法の教例

川崎製鉄舞合工場 尾上慎一、竹石直久  
大気中の湿度と鋼中の水素量との関係

住友金属製鋼所 児玉藤雄、宮元康雄  
リムド鋼塊頭部切捨量に関する統計的研究

日産製鋼 小野 良吉  
マグネット製造工程に対する推計的手法の適用例

日立製作安来工場 橋場彌吉、小堀寛芳  
「シートパー」工場品質管理の一例

川崎製鉄舞合工場 高木 文雄  
薄板矯正率に関する要因解析実験報告

日本鋼管鶴見製鉄所 藤井 修、殿村豊二  
薄板圧延工場における品質管理について

富士製鉄釜石製鉄所 尾林武衛、野村正弘

### 厚鋼板拡張力規格の推計学的検討

日本鋼管鶴見製鉄所 藤井 修

鋼管の重量に及ぼす因子の統計的解析と管理方式について

住友金属鋼管製造所 中川藤喜雄、小倉静逸  
中間検査と最終検査

大同鋼板 林 美孝、小林 勇  
標準作業設定のための一考察

八幡製鉄八幡製鉄所 渡辺 章三

28 年度のデミング実施賞は製鉄関係で住友金属工業と川崎製鉄の 2 社に与えられ、大会第 5 日の 12 月 28 日日本医師会館において受賞者報告講演会が行われ、次いで東京会館においてデミング賞授賞式並びに記念晩餐会が催された。

### — 講演要旨 —

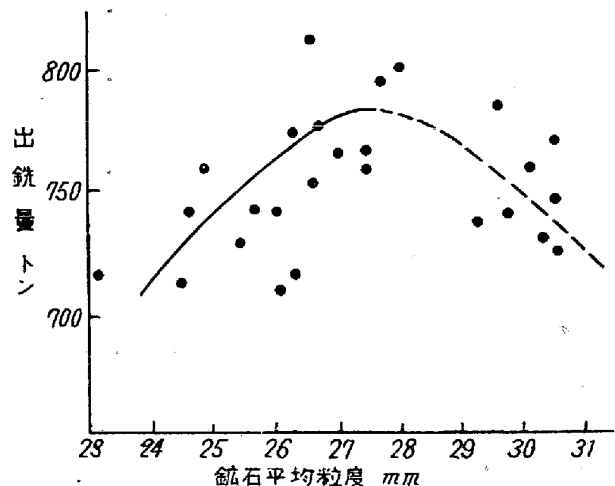
#### 1) 高炉原料の粒度について

富士製鉄室蘭製鉄所

小野田武夫、久田清明、楠野桂三

昭和 28 年 7 月 1 日より 8 月 8 日の間、仲町第 2 高炉（公称能力 700t/日）において高炉原料の粒度と高炉操業との関係を調べた結果の報告である。

#### 1. 鉱石類と高炉操業については



第 1 圖 コークス平均粒度と出鉄量の関係

(1) 700t 高炉について現在の如き操業条件においては、鉱石粒度として 23mm（石灰石を含めて 27mm）程度の時が出鉄量は最も良好と考えられる。

(2) 鉱石粒度を測定するには、25mm の篩下を測定することにより簡単に算出し得る。

(3) 鉱石 10mm 下は特に炉内通風に影響あると云